

進路ニュース

第11号 (2020. 1. 8) No. 257



茨城県立土浦湖北高等学校

進路指導部

【新年あけましておめでとうございます】～ 1年間を見通し、目標に向けて1日1日を大切に～

本年も皆さんが充実した高校生活を送り、それぞれの目標や進路希望が達成されますことを願っております。

さて、来る18日(土)・19日(日)には、大学入試センター試験(以下、センター試験)が行われます。全国の志願者は55,7698人で、前年比1,9132人の減少、減少幅は過去最大となっています。本校からは82名の3年生が出願しており、筑波大学(第一、第二、第三、体育・芸術、医学の各試験場)と筑波学院大学において受験します。会場の下見や当日の交通手段の確認を十分に行い、落ち着いて試験に臨んでください。なお、前日の17日(金)15時頃には各大学の構内に試験教室などの案内が設置されます。本校での事前指導(出陣式)の後、各自上記の大学へ移動し、案内を見て集合場所や待機場所、試験教室を確認するなど、可能な範囲で試験場の下見をしてください。特に筑波大学構内は広く、過去には当日降りるバス停を間違えてしまい、到着が試験開始ぎりぎりになってしまった生徒もいます。しっかり事前準備を行い、受験する皆さんが実力を発揮し、大いに健闘されることを祈っています。

センター試験は「大学(短期大学を含む)に入学を志願する者の高等学校段階における基礎的な学習の達成の程度を判定することを主たる目的とし、大学教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的に判定することに資するためを実施する」ものです。主に高校1・2年次の学習内容からの出題ですので、予備校などで実施される無料で受験可能な「センター同日模試」を受けたり、翌日に新聞やWeb上に公開される試験問題を解いたりしてみましょう。

また、1・2年生は、今月も模擬試験が予定されています。入試や模擬試験では、テスト直前だけの詰め込み型の勉強では対応できません。毎日集中して勉強することを習慣化し、知識を蓄積することで本当の学力が身につくはずですので。受験本番を意識して模擬試験に取り組むように心がけてください。

【センター試験後の日程】 ～ 入試スケジュールを再確認しよう ～

2020年		国公立大学			私立大学
		前期日程	中期日程 一部公立大のみ	後期日程	
1月	18日(土)	大学入試センター試験			*センター試験事前出願
	19日(日)				
	20日(月)	センター試験自己採点			
	23日(木)	予備校各社の合否判定(センターリサーチ等)			
	27日(月)～	個別学力試験			
2月	5日(水)	(二次試験) 出願			*センター試験事後出願
	25日(火)～	個別学力試験			
3月	6日(金)～	合格発表			一般入試
	8日(日)～		個別学力試験		
	12日(木)～			個別学力試験	
	～15日(日)	入学手続き			
	20日(金)		合格発表		
	～27日(金)		入学手続き		
4月	16日(木)～	大学入試センター試験 成績の本人への開示			合格発表・入学手続き

○国公立大学・・・センター試験の結果で最終的な出願先を決定。

センター試験翌日に校内で自己採点を行います。その自己採点の結果と大手予備校各社の合否判定を参考に、担任の先生との面談を経て出願先を決定します。センター試験後は2次対策に忙しい時期でもあり、出願まで期間がありません。また、出願の方法はインターネット出願の大学もありますが、紙の願書が必要な大学もまだあります。受験する可能性のある大学の願書は、大学へ直接取りに行くか、インターネット等で請求してあらかじめ取り寄せておきましょう。

○私立大学・・・多様な入試方式 無理・無駄のないバランスの良い併願校選びがポイント。

私立大学の個別試験の出願期間は、1月上旬から中旬頃に1~2週間の期間を設けている場合が多くあります。近年はインターネットによる出願受付を導入している大学が急速に増え、インターネット出願に完全に移行して郵送での受付を廃止した大学もあります。

私立大学のセンター試験利用入試(以下、センター方式)には、センター試験本試験よりも前に出願を締め切る「事前出願」型と、センター試験を受験してから出願できる「事後出願」型がありますが、「事後出願」型であっても出願できる期間はセンター試験本試験の数日後までとなっている大学が多いので、じっくり考えている余裕はありません。出願する可能性のあるすべての大学について、あらかじめ出願書類を用意しておきましょう。特に高校で発行する調査書は作成に1週間程度かかると考え、早めに発行を依頼してください。

*センター方式のメリット・デメリット

メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none"> センター試験の成績だけで複数の大学・学部学科を受験できる。(※個別試験を課す併用型の大学もある) 一般入試と併願できる。 一般入試と比べて受験料金が安く、またセンター試験は地元で受験できるため、お金と時間を効率的に使える。 	<ul style="list-style-type: none"> 募集人員が少ないため高倍率になり、合格ラインが上がる。 センター試験前出願の場合もあるため、早めに志望校を決める必要がある。 大学によって、5~6科目を指定する場合もある。

*インターネット出願の手順

1. 事前準備

- ・インターネットに接続できるパソコン・スマホ等
- ・プリンター
- ・PCからのメールが届くメールアドレス
- ・PDF閲覧ソフト
- ・顔写真のデータ
- ・入学検定料納入方法確認 (コンビニ払い・銀行振り込み・クレジットカード決済等)

不安な時は、
早めに相談！



2. 出願手続き

- (1) 出願大学のWebサイトにアクセス
- (2) 出願内容の登録
- (3) 提出書類の印刷・確認
- (4) 入学検定料の納入
- (5) 書類の郵送 (インターネット出願でも、書類の郵送は必要ですので、余裕をもって行うこと)
- (6) 受験票の受け取り (郵送で届く場合と、ネットから印刷する場合がある)

調査書発行には時間がかかります！

【 入試・模試に向けて準備しよう 】 ~ Benesse マナビジョンとClassiを活用しよう ~

○ 3年生

大学入試センター試験
自己採点集計データネット

○ 1, 2年生

ベネッセ
マナビジョン

Classi
生徒用ガイド

